

ながまち荘

VOL 48

だより

夏パーティ開催!



いつもと違う雰囲気で
お祭り気分を味わって
いただきました。



編集発行

社会福祉法人 濟生会支部山形県濟生会 特別養護老人ホーム ながまち荘

T990-0811 山形市長町751番地

- 指定介護老人福祉施設 TEL(023)684-2391(代表) FAX(023)684-2394
- 指定短期入所生活介護事業所 TEL(023)681-5732 (介護予防短期入所生活介護事業所)
- 指定通所介護事業所 TEL(023)681-7589 (介護予防通所介護事業所)
- 濟生会なでしこ地域包括支援センター T990-8545 山形市沖町79番1 山形済生病院サービス棟1階 TEL(023)681-7450(代表) FAX(023)681-7603

発行責任者 施設長 峯田幸悦

発行日 令和2年9月

印刷 コロニー印刷

E-mail nagamachiso@yamagata-saiseikai.org

新型コロナウイルス 予防対策

新型コロナウイルスの流行で、不安な日々が続いています。皆様が安心してながまち荘をご利用できますよう、様々な感染症予防対策に取り組んでおりますので、その一部をご紹介したいと思います。



ハイジヨキンIIで除菌!!

デイサービス、ショートステイ、ホームの手洗い場に、細菌やウイルスの除去に効果がある「微酸性電解水」を生成する「ハイジヨキンII」を設置しております。

利用者様に接する職員の日頃の手洗いへの使用はもちろん、デイサービスに到着された皆様にはまずこちらで手洗いをしていただいてから、活動に入ります。

微酸性電解水は、厚生労働省より食品添加物と指定されており、人の健康を損なう恐れがありませんので、安全にお使いいただけます。

来荘者への対応



来荘者へは、検温と手指消毒、マスクの着用、来荘票の記入をお願いしています。新しく導入したAI検温モニタ「KAOIRO」では、非接触・短時間で自動検温ができ、高熱が検知されるとアラーム音で知らせてくれます。マスクの着用を促すアナウンスも流れます。

祈りを込めて…



自動おしごり機で いつでも清潔なものを!



除菌タオルをいつでも作れる自動おしごり機をデイサービスに導入しました!ハンドタオル大の除菌おしごりを必要な時にすぐに作れるので、常に清潔です。
お茶やお食事の前に使用しています。



面会制限へのご協力、誠にありがとうございます

県内在住で、2週間以内に県外移動されていない方は、これまで通り会議室での面会が可能ですが、少人数・短時間でお願いしております。 令和2年8月8日現在



新型コロナウイルスの影響で、面会自粛が長くなり、ご不便おかけしております。全国的な感染拡大が見られている事から、現在、県外在住者の面会制限をさせていただいておりますが、スカイプを利用したビデオ通話面会が可能です。



どちらも予約制となっておりますので、ご希望の方は事前にお電話をお願いします。

(新型コロナウイルスの感染状況により、面会方法は変更する場合があります。)

今後も、職員一同、感染防止策を徹底して取り組んでまいります!
一日も早く新型コロナウイルスが終息し、平穏な日常を取り戻せますように…



特別養護老人ホームながまち荘

施設長 峯田 幸悦

令和2年7月1日に、当荘は30周年を迎えました。山形県で33番目、山形市で3番目に開設した施設としては、この「3」がつく記念日に、どこか特別で親しげな15年が経ちましたが、地域の皆様、関係者の皆様に支えられている大きさを改めて感じております。また新たな一歩に向けて今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。尚、30周年記念誌については現在制作中でありますので、後日改めてお披露目出来ればと考えております。

さて、今般は皆様も、存じの通り未所有の出来事、新型コロナウイルス感染症による影響により生活が一変してしまいました。これまで当たり前に出来ていたことが当たり前ではなくなりてしましました。当荘は介護度が重度の高齢者が多くいる特別養護老人ホームです。高齢者は感染すると特に重篤化すると言われている為、施設では細心の注意を払い予防に努めています。毎日、新型コロナウイルス情報にアンテナを張り巡らせながら、対策に講じる日々が続いており、また、ご家族の皆さんにも面会を遠慮いたいたい時期もある等(現在は一部緩和)、大変迷惑もお掛けしております。併せて、雨量が多い季節に伴う水害の懸念です。先にも熊本県で特別養護老人ホームの入居者が河川の氾濫にのまれ亡くなるという痛ましい出来事が起っています。河川の近い場所にあった施設で、当時は地域の方も駆けつけて救助に奔走されたそうですが、自然の猛威の前になす術がなかったと聞いております。当荘においても似たような立地条件から、とても他人事には感じられません。今年10月より、災害時の非難や研修等を目的とした2階建ての一部安全避難棟が敷地内に建設されます。平屋の当荘としては、最優先事項として早期の完成を目指していきます。

最後になりますが、今年もEPA(経済連携協定)に基づく介護福祉士候補者がインドネシアから来ます。この度は男性1名です。ただ、現在は前段でも話しました新型コロナウイルスの影響から研修自体が滞っている状況で、予定通り12月に当荘に来るかどうかかも見通しが立っておりません。何とか状況が改善し、当荘11番目のインドネシア介護士としてその頼もしい姿を見せていただきたいのです。いずれにせよ、新型コロナウイルス、水害等と世の中を生きしていく大変さを痛切に感じておりますが、「明けない夜はない」と言われる様に、皆様と一緒に乗り越えていかなければと思つております。どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

アグス介護員 介護福祉士合格!!!

アグス介護員は平成27年度に来県し、デイサービスで経験を積んだのち、長期入所へ異動。誠実な人柄で、言葉も優しく、職員からの信頼は絶大。今ではなくてはならない、大きな存在となりました!

この4年間、アグス介護員の頑張っている姿を間近で見ていました。合格のニュースが飛び込んできたときは皆、目頭が熱くなりました。

当荘で、EPAで受け入れた介護福祉士候補生のうち、介護福祉士国家試験を突破したのは3人目となります。これに刺激を受け、他職員も頑張っています!



～アグス介護員より～

たくさん勉強しました。これからは介護福祉士の知識と技術をもって、入居者の皆様の支援を頑張っていきます。

デイサービス(通所介護)



お花見
気分♪



笑顔も咲きました!!



＊こどもの日＊
孫、ひ孫の健康を祈りました♪



鯉のぼり壁面前で



1.2.3.4♪
運動も
頑張っています!

利用者様には、コロナ禍における利用前の検温と、体調確認等ご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

これからも、利用者様が笑顔で健康新生活を過ごせますようお手伝いさせていただきます!



ショートステイ(短期入所)

*幸あふれる日々になりますように
今後ともよろしくお願ひ致します。



4月 お花見

私とお花
どっちがキレイ?



竹作りから始めました。



願い事を書きました。
なんて書ぐがな~?



自分達で貼り付けました。



完成で~す!!



ホーム(長期入所)

お花見

施設の中庭に咲く桜を眺めたり、チューリップ、スイセン等をブーケにして皆でお花見を楽しみました。



ホーム介護員研修

毎月テーマを決めて勉強会を開催しています。今回は、正しい手洗いの方法を確認した他、緊急時の対応として心肺蘇生や窒息時の対応を皆で勉強しました。

今後も入居者様に、安全に、安心して生活して頂けるよう研修等で学びながら、支援に努めてまいります。



AED、急いで!
胸骨圧迫開始します!

夏パーティー

コロナ禍の中、例年通りの夏祭りは開催できず、花笠棟・なでしこ棟に分かれて夏パーティーを開催しました。

特別メニューの昼食、ゲームに余興とお祭り気分を皆で味わいました。盛り上りました!!



景品も
あるよ~!



昼食メニュー
焼きそば・たこ焼き
やきとり・ところてん
すいか

昨年は浴衣、
今年は甚平を
縫いました。
紫陽花柄です。



ながまち荘30周年記念ロゴマークが完成!!

当荘30周年を記念して、ロゴマークを作成しました。
100名の職員の投票により、4点の候補のなかから、
こちらのロゴマークに決定いたしました♪

ながまち荘の施設のカラーであるブルーを基調とした「30」の文字と、パステルカラーの円は、これまでの歩み(足跡)を感じさせてくれます。

今後、広報活動等様々な場面で使用していきますので、皆様にも親しんでもらえれば嬉しく思います。



令和元年度ながまち荘決算状況

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

資金収支計算書

(単位:円)

事業活動収入	625,421,263
事業活動支出	597,178,353
事業活動資金収支差額	28,242,910
施設整備等収入	0
施設整備等支出	17,668,660
施設整備等資金収支差額	△ 17,668,660
その他の活動収入	2,909,975
その他の活動支出	5,532,064
その他の活動資金収支差額	△ 2,622,089
当期資金収支差額	7,952,161
前期末支払資金残高	238,940,362
当期末支払資金残高	246,892,523

事業活動計算書

(単位:円)

サービス活動収益	624,925,391
サービス活動費用	614,849,813
サービス活動増減差額	10,075,578
サービス活動外収益	2,905,847
サービス活動外費用	132,456
サービス活動外増減差額	2,773,391
特別収益	500,000
特別費用	1,165,274
特別増減差額	△ 665,274
当期活動増減差額	12,183,695
前期繰越活動増減差額	265,684,134
次期繰越活動増減差額	277,867,829

貸借対照表

(単位:円)

資産の部	
流動資産	269,642,445
基本財産	215,827,374
その他の固定資産	86,235,494
資産の部合計	571,705,313
負債の部及び純資産の部	
流動負債	51,120,225
固定負債	28,917,460
負債の部合計	80,037,685
国庫補助金等特別積立金	213,799,799
次期繰越活動増減差額	277,867,829
純資産の部合計	491,667,628
負債の部及び純資産の部合計	571,705,313

※財務諸表の詳細については、ながまち荘事務室において閲覧できます。

編集後記

皆様のお陰をもちまして、当荘は7月1日に開設30周年を迎えることができました。
新型コロナウイルスの影響で、一堂に集まって感謝をお伝えしたり節目を祝うことは難しい状況ですが、今日を迎えたのは、ご支援くださる皆さまのご協力と励ましによって、職員ひとりひとりが質の高いサービスを提供すべく努力を重ねることができた成果だと思っております。
職員一同、尽力を続けて参りますので、今後ともお力添え頂けましたら幸いです。

広報委員／岩崎勝也、会田るみ、長岡真弓、三浦真澄、高見友郁、佐藤郁恵、大場智子、佐藤敦子
種本佳奈恵、大石瑠花、佐々木香織、鈴木郁苗、齋藤仁美